







# 昭和館で特別企画展

## 7月から9月にかけて開催

昭和館では、令和3年7月17日から9月5日までの51日間、特別企画展として「ボスター」のちから～変化する役割と広がるデザインを開催する。この展覧会では、昭和館が所蔵するボスターコレクションの中から、デザインの変遷に着目してボスターを厳選し、昭和期におけるボスター制作と作り手であるデザイナーたちの活躍を紹介する。

東京都の九段下にある

昭和館には、広告告知・

宣伝を目的として制作さ

し、昭和の時代における

ボスター制作の歴史が紹

介される。

展示は3部構成になつ

ており、「図案家」の

確立とボスター

のボスターが展示される。

「Ⅱ 戦争と国策ボス

ター」では、物資供出や

美人画ボスターから「図

案(デザイン)」という

概念が普及した昭和初期

のボスターが展示される。

「Ⅲ 戦後復興期のボス

ター」では、日本の戦災

復興を援助するための公

共広告と、徐々に統制が

確立とボスター

のボスターが展示される。

「Ⅳ 戦前から戦後復興まで

ボスターが展示される。

最後には、昭和39年の

オリンピック東京大会

東京パラリンピックの開

催に際して制作され、戦

後復興の象徴となつた公

式ボスターが展示される。

戦前から戦後復興まで

ボスターが展示される。

戦前から戦後復興まで